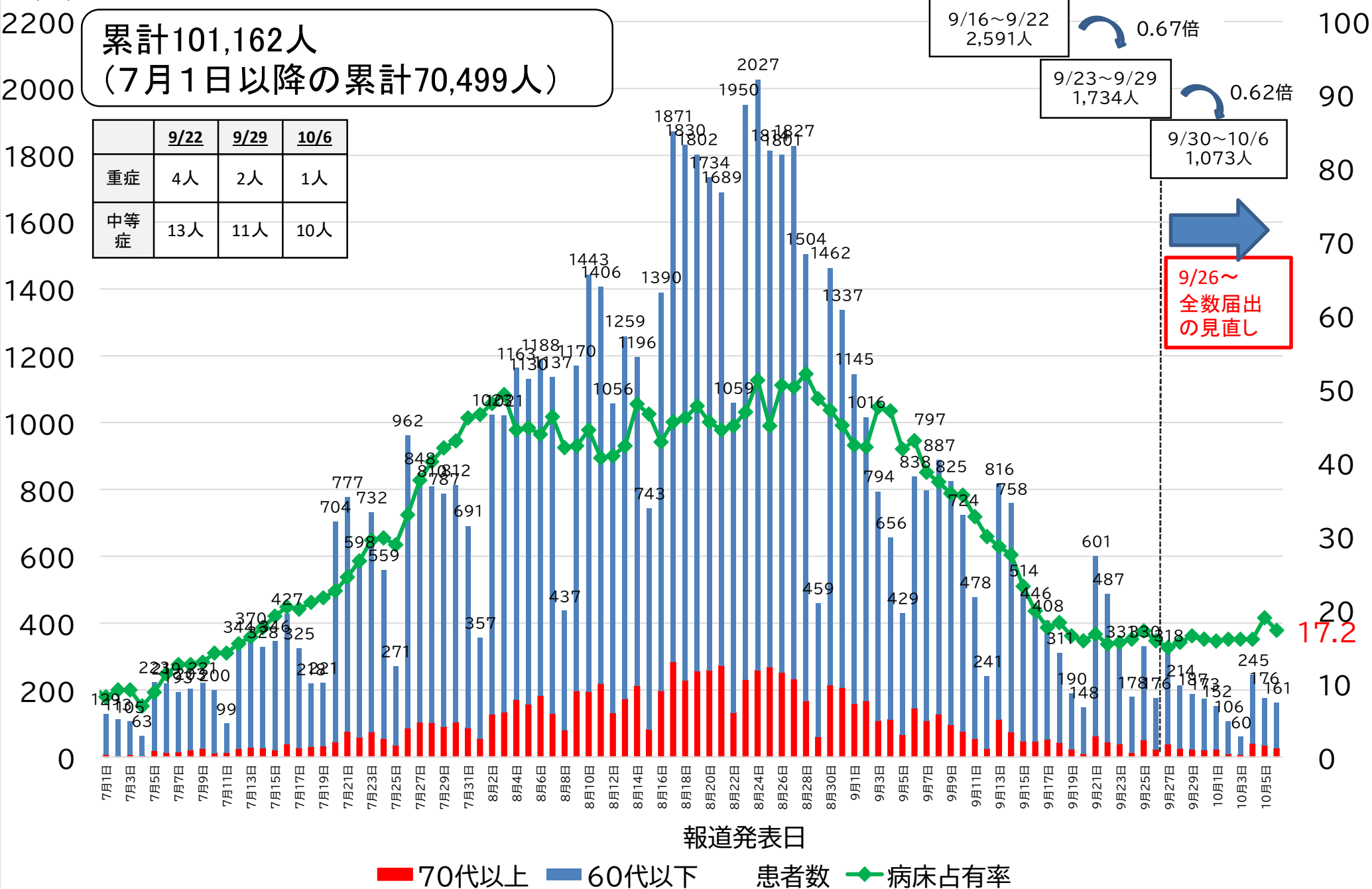


(人) 新型コロナウイルス感染者数等の推移(日毎)(令和4年7月1日~令和4年10月6日) (%)

累計101,162人
(7月1日以降の累計70,499人)

	9/22	9/29	10/6
重症	4人	2人	1人
中等症	13人	11人	10人



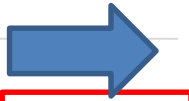
9/16~9/22
2,591人

0.67倍

9/23~9/29
1,734人

0.62倍

9/30~10/6
1,073人



9/26~
全数届出
の見直し

17.2

報道発表日

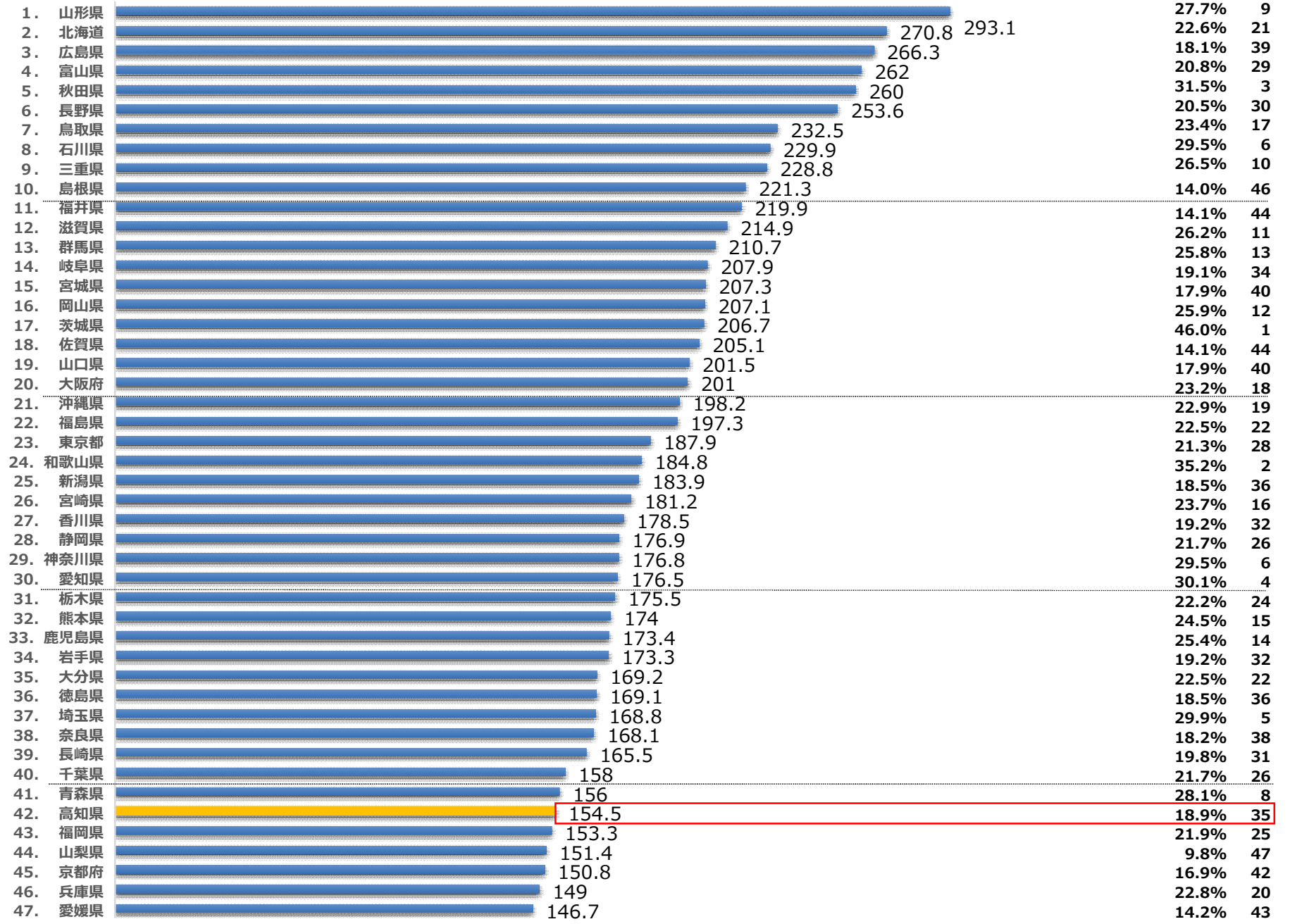
■ 70代以上 ■ 60代以下 患者数 ◆ 病床占有率

高知県の新型コロナウイルス感染症の対応目安

判断指標		県の状況 (10月6日時点)	総合判断
①最大確保病床の占有率 (入院患者数/最大確保病床数)	感染観察(緑) : 3%未満 注意(黄) : 3%以上 警戒(オレンジ) : 20%以上 特別警戒(赤) : 40%以上 特別対策(紫) : 50%以上	17.2% (71/413) うち重症用即応病床の占有率 : 4.2% (1/24)	注意
②直近7日間の70歳以上の 新規感染者数	警戒(オレンジ) : 175人以上 特別警戒(赤) : 490人以上 特別対策(紫) : 630人以上	9/30~10/6 全数:150人	

直近1週間（9/29～10/5）の人口10万人あたりの感染者数・病床使用率

R4.10.5時点
病床占有率 順位



出典：10万人あたり（厚生労働省）、病床占有率（各都道府県ホームページ）

高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安（暫定版） 令和4年7月29日変更

判断指標 ※1	ステージ	感染観察（緑）	注意（黄）	警戒（オレンジ）	特別警戒（赤）	特別対策（紫）		
	最大確保病床の占有率	3%未満	3%以上	20%以上	40%以上	50%以上		
	直近7日間の70歳以上の新規感染者数	—	—	175人以上	490人以上	630人以上		
国の分科会のレベル分類		レベル0 (感染者ゼロレベル)	レベル1 (維持すべきレベル)		レベル2 (警戒を強化すべきレベル)	レベル3 (対策を強化すべきレベル)	レベル4 (避けたいレベル)	
						まん延防止等重点措置相当	緊急事態措置相当	
						BA.5対策強化宣言		
対応方針	共通事項	<input type="checkbox"/> 「新しい生活様式」等の実践 (例) ・身体的距離（1～2m）の確保 ・マスクの着用 ・手洗いや手指消毒 ・咳エチケット ・こまめに換気 ・公共交通機関では会話は控えめに ・会食の際に会話が主となる時間帯にはできる限りマスクの着用を ・食事は大皿は避けて料理は個々に ・大声での会話や「献杯・返杯」は避けて ・マスクを外してのカラオケは控えて ・テレワークやローテーション勤務 ・オンライン会議の推奨 <input type="checkbox"/> 各店舗における適切な感染対策の徹底						
	外出		「3密」の徹底回避					
	休業等の要請	—	—	—				
	会食	(共通事項に留意)		可能な範囲で規模縮小・時間短縮	医療提供体制のひっ迫緩和に直接的に効果がある対策や、比較的、社会経済活動への影響が限定的な対策を検討		会食、旅行、イベント等に係る本格的な行動制限の検討	
	イベント等	(国の基本的対処方針、業種別ガイドライン等に基づき対応)						
	県立施設	開館						
	他県との往来	全国の感染状況と感染拡大のリスク等を踏まえて判断						
県立学校	市町村毎の感染状況等を踏まえて判断 ※2							

※1 判断指標については、「最大確保病床の占有率」や「直近7日間の70歳以上の新規感染者数」、入院中の重症者数等のほか、従来活用してきた各種指標（直近7日間の新規感染者数、感染経路不明割合、PCR陽性率等）も考慮しつつ、県内医療関係者の意見や各都道府県等の状況を踏まえ、ステージを総合的に判断する。また、患者の発生が一部の地域に限定される場合は、当該地域のみを「注意」「警戒」とするなど、地域の実情に応じて柔軟に判断することがある。

※2 県立学校については、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」や県教育委員会独自の基準に基づき、市町村毎の感染状況等を踏まえ、休業等を判断するものとする。

ステージ引き下げ（警戒→注意）に伴う、県民・事業者の皆さまへのお願い

- ステージ引き下げに伴い、以下の「協力要請」は終了

項目		警戒ステージでのお願い	
重症化リスクの高い方を守るための要請		県民の皆さまへ	重症化リスクの高い方々と同居している家庭では、家庭内においても会話の際などには、マスクを着用
医療のひっ迫回避に直接効果のある対策 ※1	抗原定性検査キット配布事業 ※2		発熱などの症状のある方のうち、重症化リスクが低く、症状の軽い方は、抗原定性検査キット配布事業を積極的に活用
	陽性者診断センター (面談なし/確定診断のみ) ※2		発熱などの症状のある方のうち、重症化リスクが低く、症状の軽い方は、自己検査後の「陽性者診断センター」を積極的に活用 ※3
会食の際の要請		会食について	可能な範囲で規模縮小、時間短縮
クラスターが多く発生していた施設での対策		高齢者施設、乳幼児施設、学校・部活動	左記の施設におけるクラスター防止対策の強化

※1 ただし、当面継続する無料検査やオンライン診断に関するお願いについては、経過的に継続

(例：感染防止の必要性が高い場合での「3回目のワクチン接種」又は「検査による陰性」確認の推奨 等)

※2 「抗原定性検査キット配布事業」及び「陽性者診断センター」は、10月14日で休止

※3 オンラインによる確定診断は、10月15日以降も引き続き「陽性者フォローアップセンター」で実施

- 「注意」ステージでのお願いは、「基本的な感染防止対策」、「感染リスクの高い行動の抑制」に関する内容に整理

県内の感染状況を踏まえた対応方針、県民・事業者の皆さまへのお願い

「感染症対応の目安」におけるステージ：注意（黄）（令和4年10月6日時点）

10月6日からのおお願い（10月31日まで）

○県民の皆さまへ

- (1) 不織布マスクの正しい着用、3密の回避、十分な換気対策、こまめな手指消毒をはじめとした**基本的な感染防止対策を徹底**してください。
（特に重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方）
- (2) 家庭内では、部屋の換気、共有部分の消毒、タオルや食器の共用を避けるなど、感染防止対策の徹底をお願いします。
- (3) オミクロン株に対応したワクチンの接種が始まりましたので、順番がきた方は**積極的な接種**をお願いします。
また、5歳から11歳の子どもの3回目の接種が始まりました。子どもの接種には努力義務が適用されましたので、積極的に検討してください。
- (4) 発熱などの症状がある方は、検査協力医療機関で受診いただくか、自己検査後にオンライン診断を活用してください。
- (5) 無症状でも感染不安のある方は、県が設置する検査会場や薬局等での**無料検査を積極的に利用**してください。
- (6) 9月26日から、陽性者の発生届の対象者が重症化リスクの高い方に限定されました。**発生届の対象外となった方**は、県が設置する「**陽性者フォローアップセンター**」への登録をお願いします。
- (7) 救急車を呼ぶか、病院を受診するか迷う場合には、**高知家の救急医療電話「#7119」を活用**してください。
- (8) 感染した際の自宅療養に備え、災害時と同様に、普段から食料や生活必需品などの備蓄をお願いします。
- (9) 感染者やその家族、医療従事者等に対し、誹謗中傷や差別的な行為を行わないようにしてください。

○事業者の皆さまへ

- (1) 業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策（特に、従業員のマスク着用）を徹底していただくようお願いします。
- (2) 従業員の体調管理を徹底し、少しでも体調が悪い場合には**休暇を取得できる環境確保**に努めてください。
- (3) 感染や濃厚接触者となった従業員の職場復帰に当たっては、医療機関等の証明書を求めないようお願いします。

1 会食について

- (1) 多人数での会食など、感染防止の必要性が高い場合には、参加者全員について、「**3回目のワクチン接種歴の確認**」又は「**抗原定性検査による陰性確認（※）**」をした上で、実施することを推奨します。
- (2) 飲食店を利用する際は、できる限り「**高知家あんしん会食推進の店**」の認証店を利用していただくようお願いします。
- (3) 会話が主となる時間帯には、できる限りマスクの着用を励行するなど、飛沫感染の防止に努めてください。
- (4) 特に、飲酒の場などでの「**献杯・返杯**」や「**大声での会話**」、「**マスクを外してのカラオケ**」など、感染リスクの高い行動は、控えるようお願いします。

2 外出・移動について

- (1) 混雑した場所、換気の悪い場所や感染対策が十分でない施設など**感染リスクが高い場所への外出は極力控えて**ください。
- (2) 重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方と接する機会がある場合など、感染防止の必要性が高い場合には、事前に「**3回目のワクチン接種歴の確認**」又は「**抗原定性検査等による陰性確認（※）**」することを推奨します。
- (3) 他県へ移動する際は、会食時の対応を含め**移動先の都道府県知事が出している要請に沿って行動**してください。

3 イベント等について

開催にあたっては、業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底してください。

- (1) 参加人数が5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催については、県へイベント開催の2週間前までに「**感染防止安全計画**」を提出してください。
- (2) (1) 以外は、「**感染防止策チェックリスト**」を作成してホームページ等で公表し、イベント終了日から1年間保管してください（県への提出は不要）。

※ 県内にお住まいの方は、県が設置する検査会場等で無料の検査を受けることができます。

フォローアップセンターの登録状況、保健所管内別患者数

«2022.10.6健康政策部»

○フォローアップセンターの登録状況

9/26~10/2	777件
-----------	------

○保健所管内別患者数

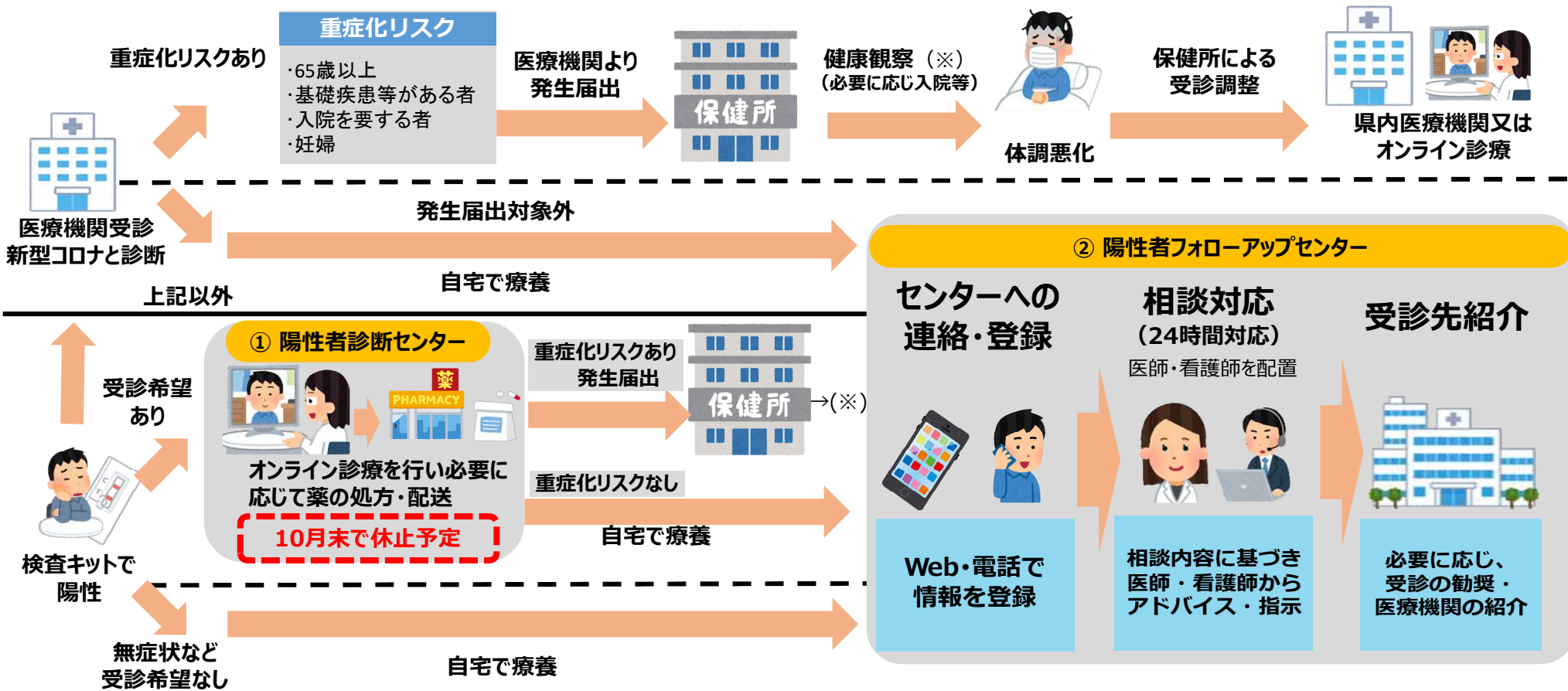
	合計	高知市	安芸	中央東	中央西	須崎	幡多	フォローアップセンター
9/19~9/25 (全数把握の見直し前)	2,251	1,163	74	369	209	167	269	—
9/26~10/2 (全数把握の見直し後)	1,170	550	58	110	98	90	105	159

※患者の住所地ベースで集計(9/19~9/25)

※医療機関の所在地ベースで集計(9/26~10/2)

オンライン診療等変更のポイント

«2022.10.6健康政策部»



- **高知県抗原定性検査キット配布事業** (10月14日休止)
- **高知県新型コロナウイルス感染症陽性者診断センター** (10月14日休止。15日以降は、②陽性者フォローアップセンターで対応)
(面談なし/確定診断のみ)
- **高知県新型コロナウイルス感染症陽性者診断センター** (10月末休止予定)
(面談あり/薬の処方あり)

オミクロン株対応新型コロナワクチン 大規模接種会場の開設について

«2022.10.6健康政策部»

目的

年末年始の感染拡大に備えたオミクロン株対応新型コロナワクチンの接種に対応するため、接種対象者が集中する期間に県中央部に高知県・高知市合同の接種会場を設置し、県全体の接種の加速化を図る。

概要

会場	高知市南別館
開設期間	令和4年10月29日(土)～12月下旬(予定) 毎週土・日曜日・祝日 〈受付開始 9時00分、受付終了 16時00分〉
接種予定数	1日あたり約600回の接種
使用ワクチン	ファイザー社製ワクチン（オミクロン株対応2価ワクチン）
接種対象	初回接種（1・2回目）を完了している12歳以上の方を対象。 ※当初は主に接種券が届いている60歳未満の4回目接種を対象。 順次、接種券が届く60歳以上の方の5回目接種へ移行。